



# 市保連 だより

2009  
(8月)

[第387号]

平成21年8月1日発行  
社団法人 熊本市保育園連盟  
広報委員会  
発行責任者 重岡 啓一  
〒860-0806 熊本市花畑町3-1  
熊本市花畑別館3F  
TEL (096) 322-0096  
委員長 清永 ヤヨヒ  
委員 鬼塚 静波  
委員 建川 美徳  
委員 村川 逸  
委員 村上 裕季子  
委員 平川 けい子  
委員 伊形 福栄  
委員 石角 奈二



理事会

## 専門性を高める研修とは？

熊本市保育園連盟 研修委員長 鬼塚 静波

今年度より2年間研修を担当する事となり、保育の現場で働く職員の研修のあり方について、考える機会を得ました。保育園には、園長先生を始め、保育士、調理師、看護師、事務職員等と多くの職種の職員の皆さんが、子ども達の為に、お互いに協力しながら働いておられます。熊本市保育園連盟の研修事業では、それぞれの職種に応じた研修が計画され、今年度の全体研修会では、「保育に誇りと責任の持てる人材の追及」というテーマのもと、研修が行われています。保育園での仕事に希望を膨らませて、就職して来た新任職員対象の研修会では、まず保育園での基本となる仕事上のルールやマナーを知る事から始まり、新任職員でも、決められた職務に対しては、責任を持って仕事出来る様になる事が必要であるし、社会人としての基本的なマナーである礼儀作法や言葉使い、電話の応対等の対人接遇等も身に着きたい研修内容の1つであると思います。又、自分達の園が所属している熊本市保育園連盟の組織についてもきちんと知っておく事が大切だと思います。

実践保育研修会では、園の主任保育士や、指導的立場にいる「保育のリーダー」を養成する事を目的としています。実際に子ども達の毎日の保育生活の色々な場面をビデオで視聴しながら、場面記録の取り方を学ぶ事により、1人1人の子どもの成長発達が実践記録を通して、子どもの心を理解しながら、保育の専門性を高める研修へとつなげたいと考えています。

又最近では障がい児や、グレーゾーンの子どものが以前より増えて来ている様に感じます。障がい児研修会では、保育の現場で今困っている事、個別の障害に対する療育の方法等、お互い

にグループ討議を通して悩みを出し、専門の講師のアドバイスを受けたら、子ども自身が安心できる保育室の構造化を学んだり、障がい児の気持ちや行動を理解する為の疑似体験を実際に器具を使って体験したり、障がい児を持つ保護者への対応も学べる様に考えています。



今年度初めて行なう看護師研修会では、医療現場で働く看護師と保育園で働く看護師の業務の内容は違って来る為、保育園での看護業務を知り、看護師と保育士の業務の専門的役割をしっかりと理解して、それぞれが持つ専門性を高めていく研修をと考えています。

保育指針の改定により、保育園に於ける保護者支援は、第1章「総則」に示される様に、保育園の特性や専門性を生かし、職員間の連携を図りながら積極的に取り組む事が求められています。今年度は子育て支援として、子育て中の親子を対象に、日頃の子育ての疲れが取れる様な、心地良い音楽で心を癒してもらったり、ベビビクスを学んで親子のスキンシップを図ったり、保育士と共に遊んだり、保育園の生活を写真やビデオで紹介したり、沢山の情報提供や入園したい方への入所手続き等の説明や、情報誌「アンダンテ」等で近くの園の場所や保育内容を知り、子育て応援団としての保育園をアピールする良い機会となれば幸いです。

最後に今年度、それぞれの研修が参加される皆さんの「専門性を高める研修」となります事を願っています。



保育士会

## 食育の一步

中緑保育園 保育士 大畑 あゆみ

私が園庭の畑を耕していると「何してると?」「土をふわふわにしているんだよ。」「どうして?」「野菜を植えるよ」「なんば植える?」「きゅうりとトマトよ」私が耕しているそばを離れず、ずっと見ていたAちゃん!そのうち3~4人の子どもが手に砂場用のスコップを持ち黙って私の横で畑仕事の手伝いが始まりました。「よし!OK」「ヤッター」

いよいよ3歳児クラスの野菜作りの始まりです。きゅうりとトマトの苗をポットから取り出し、あらかじめ穴を掘っておいた所へ置かせ、「さあ優しくお布団をかけてね。」と声をかけると、子ども達は素直に土をそーっとか



けてくれました。そして手を合わせ「大きくな〜れ」と、お祈りして成長を願いました。こうした中に子ども達の純粋で素直な気持ちが表れていて、とても心温かくなりました。

野菜を育て、収穫し、食べる。こうした経験をする事で、嫌いな物でも少しは食べようという気持ち、残さず食べる、食べられる事に感謝する気持ちが育ってくれたらいいなあ!!これからも色々な野菜作りを通して子ども達と共に成長&生長の喜びを感じていきたいと思っています。

常に子どもと同じ目線で、元気一杯走っていたと思います。



調理師会

## いのちの食育

森下保育園 調理員 福田 ひろみ

我が園では、子どもや家庭の方にも食事の大切さや興味・関心を培うのに実践を交えて食育を楽しんでいます。食物の赤黄緑が体の調子を整え健康を守ってくれるというテーマで手あそびの替歌を創作しましたので紹介します。①体をつくるのなんでしょう。それは赤の食物よ。お肉に魚に豆卵、大豆に小魚のりわかめ。②熱と力になるものは、それは黄色の食物よ。ご飯にうどんに芋にパン、砂糖に油やバターです。③調子を出すものなんでしょう。それは緑の食物よ。人参、かぼちゃにほうれん草キャベツにきゅうりにねぎだいこん。④赤黄緑をとりそろえ、きちんと食べれば丈夫な子。運動遊びにお手伝い、もりもり活躍元気な子。もりもり活躍元気な子。子ども達がペーパー



トの実演に夢中で集会の時に大合唱となっています。食事の時は、恵まれた命を粗末にせずありがたくいただきます。と手を合わせ命をいただく食事の始まりです。みんな大きくなあれ!また、保護者の集いの時にキャラ弁コンテストの出品やお弁当づくりをアイデアいっぱい工夫されているお母様にキャラ弁について紹介して頂きました。トークを交えての実演はお母様達が熱心に勉強されアンパンマンやキティ

ちゃんの素敵なお弁当が出来上がりました。感想は「子どもや主人の為に頑張りお弁当づくりが楽しくなりそうです」「意欲がわきました」といった言葉がよせられました。毎日の食生活で命の食育を皆で育み勉強して、積極的に子どもたちの心に熱く根ざしていくことを願っています。



園長会

# 今、思うこと

浄法たから保育園 園長 藤川法親



昨年10月、熊本市と旧富合町の合併に伴い、本年度より熊本市保育園連盟に加盟させていただきました。昭和52年に本園開設以来の園長歴ですが、新加盟の新園長として迎えていただき、初心に帰って新たな思いであります。

さて、今、社会変化の中で、子ども達が育ちゆく環境は様々な問題を呈しています。当地域においても、保育園に求められる取り組みは子どもの保育のみならず、子育て家庭への支援、延長保育や一時預かり、学童保育など、複雑多岐になっています。いろいろな施策を受けて保育園ではその多様なニーズに応えるための、いわゆる保育サービスに多大なエネルギーを注いでいかなければなりません。しかし、ただサービスを増やし要求に答えていくだけでは、制度の変化に翻弄され、かえって追い詰められていくような不安さえ感じ

るを得ません。

子どもの豊かな育ちを促す保育環境を創造していくためには保育園自らが多様化した保育ニーズに応える体制の確立を図りながら、一方では家庭や職場、地域社会に問うてゆくはたらきかけも必要でありましょう。地域のニーズを的確に捉え、親の要望に迎合することではなく、子どもの側に立った取り組みをめざして行かなければならないと思っています。

めまぐるしく制度が変化していく中で、いつの時代にも変わらないものにしっかりと根を据えて、本来の子どもを中心に据えた保育を見失わないように、確固とした理念を持って事に当たっていかねばならない時のような気がします。

## 8月の予定

会合	担当年齢	日	時間	会場	研修内容
年齢別研修会	0、1歳児	21(金)	14:00 ~17:00	国際交流会館	「講演・グループ討議」 講師 前熊本県立保育大学非常勤講師 田上邦子氏
	2歳児	19(水)	14:00 ~17:00	国際交流会館	「講演・問題提起・グループ討議」 講師 前水前寺保育園園長 城ヶ峰直子氏
	3歳児	26(水)	14:00 ~17:00	国際交流会館	「グループ討議」(事例検討会) 講師 川尻保育園園長 川口延子氏

### 火の国まつり おてもやん総おどり全体練習

- 日時 **1回目** 平成21年7月24日(金) 15:00開始
- 2回目** 平成21年8月5日(水) 15:00開始

- 会場 熊本市総合体育館・中体育室 (両日共)
- 持参するもの: 上履き

- ☆総おどり参加者は全員参加をお願いします。
- ☆ポンポンは福利厚生委員で準備します。
- ☆全体練習以外に、各ブロックで1回~2回位練習して下さい。
- ☆市体育館は、駐車台数が限られておりますので、乗り合わせ又は公共交通機関のご利用にご協力下さい。



### 第32回 火の国まつり おてもやん総おどり開催

- 日時 平成21年8月8日(土) 18:45集合!!
- ☆着替えを済ませて集合する事。時間厳守!!
- 更衣室: 崇城大学市民ホール 2F 第7・第8・第9会議室
- 集合場所: 熊本市役所花畑別館裏集合
- 服装及び用具: 法被・白のTシャツ(丸首)・白の短パン・白のソックス  
・白のスニーカー・ポンポン(2)・鳴子(先発隊のみ)
- ☆おどりの先発隊(今年度は西部ブロック)の服装は、以前の選抜隊の服装になります。

ご結婚おめでとうございます

□帯山のぎく保育園 8月9日  
保育士 槌田 佳那子 (旧姓 三島)

# 第52回全国私立保育園研究大会

## 高知大会報告

開催日 平成21年6月17・18・19日

場 所 高知県立県民文化ホール

食育の研究を熱心に進められているエンゼル保育園より提案発表がありました。

### 第6分科会提案発表 エンゼル保育園 調理師 西郡 初美

#### 『美味しく食べられる子どもになるために～この子の望んでいることは～』

乳児の入所が年々増加する中、初めて口にする離乳食は食生活のみならず、人格形成や発達に大きな影響を及ぼします。子どもたちの発達を十分理解した上で、それを見ぬく力やその子に合った離乳の進め方を研究しています。

#### ◆食べる力を育む。

標準月齢だけではなく、成熟燕下・舌の上下左右の動き・手づかみの状態などその子の食への発達を十分は把握し進めていく。

\*離乳食支援ガイドの改定にあたり、離乳食の準備期がなくなりました。  
(果汁接種による乳汁摂取量の減少から、低栄養や発育障害との関連)。

#### ◆保育士との連携

個々の発達状態を保育士・調理師で十分把握し、健康状態や家庭の様子なども考慮して、進めていく。

#### ◆地域に向けて（子育て支援センター）

給食体験会、プレパパ・ママ、育児セミナーなど食に関する活動を中心に情報提供を実施。妊娠中の食事内容、母乳育児や離乳食を始めるにあたっての説明を行う。食品や育児に対する不安感などを利用者間での交流の中で意見交換や相談を行い、支援を進めている。

#### まとめ

言葉で表現できない部分をどこで判断するかは、保育士・給食担当者が子どもをよく観察することにあるが、月齢にとらわれず一人ひとりの状態を把握していくことの重要性を感じた。

離乳の進め方の見極めや方法を間違えると、その子どもの成長に重要な影響を及ぼすことを感じるとともに、私たちの置かれている職務の大切さを痛感した。

担当者の連携を十分に行い共通理解し、保護者にも適切な指導や助言を\*-行っていけるようにしていく事が子どもにできる“最善の利益”であると思う。

#### 今後の課題

保育園給食業務上、個々に応じた食事時間への配慮や対応は、非常に難しいが、家庭と十分話し合いながら、子どもに無理のない豊かな食事の根っこが育つよう、工夫を凝らした方法を模索していきたい。

#### ◎グループ討議

8グループに分かれて討議し、付箋紙にまとめて、広用紙に絵を交えて描きまとめる内容で、より自主的でおもしろい「仮想保育園」づくりでした。

他園のいいところを取り入れつつ独自の色を大切に、子どものためにできること、今しか体験できないことをたくさん経験させられるような食育活動を!!

食育への豊かな思いを込め発表する西郡調理師



手づかみ～食べる力がつくぞー



地域・子育て支援

